

様式3-0 (実施計画書を作成するときの参考にしてください。提出用は各学級用(様式3-1~3)を使用してください。)

令和3年度 ( ) 学級 年間学習計画 (記入例)  
 (どちらかに○をしてください。)

( ) 協議会会長 氏名  
 ( ) 学校長 氏名

回	実施日	時間	分類	学習主題	学習内容(具体的に)	学習方法	備考・講師等
1	○月○日 □曜日	○時 ○分 ┆ ○時 ○分		開講式	開講式 役員選出・年間学習計画 家庭教育学級の運営について	講話 話し合い	学校長 ○○校区公民館
2	○月○日 □曜日	○時 ○分 ┆ ○時 ○分	A	人権について 学ぶ	身近な人権問題について	DVD視聴 講話 話し合い	人権対策課 ○○ ○○
3	○月○日 □曜日	○時 ○分 ┆ ○時 ○分	B	子どもの基本的 生活習慣について	子どもの成長に応じた親 の対応について	講話 話し合い	教頭 ○○ ○○
4	月 日 曜日	時 分 ┆ 時 分					
5	月 日 曜日	時 分 ┆ 時 分					
	月 日 曜日	時 分 ┆ 時 分					
	月 日 曜日	時 分 ┆ 時 分					

- ※ 記入にあたっては、本手引きのP16~20を参照してください。
- ※ 家庭教育学級・父親セミナーは学校名と学校長名を、成人学級・女性学級は校区名と地域コミュニティ協議会会長名を記入してください。
- ※ 小学校家庭教育学級・中学校家庭教育学級は年間8回、中学校父親セミナーは年間3回、成人学級・女性学級は年間10回を基準に計画を立ててください。
- ※ 家庭教育学級では「A：人権に関する学習」「B：基本的な生活習慣の確立」及び「C：青少年を取り巻く携帯電話・スマートフォン事情等に関する学習」を各1回は計画し、「分類」の覧にA・B・Cの記号を記入してください。
- ※ 父親セミナーでは「A：人権に関する学習」を1回は計画し、「分類」の覧にAの記号を記入してください。
- ※ 成人学級・女性学級では「A：人権に関する学習」「B：消費者教育に関する学習」を各1回は計画し、「分類」の覧にA・Bの記号を記入してください。
- ※ 市消費生活センターに講師を依頼する場合は、まず生涯学習課(Tel 813-0851)へご相談ください。(生涯学習課で調整し、必要に応じて消費生活センター等へ連絡します。)